

令和4年度 学校評価 自己評価書（1学期）

（小28）鹿児島市立田上小学校

〔令和4年8月8日作成〕

1 学校の重点目標

- 豊かな心をもち、自他共によりよい生き方を目指す子供の育成
 - ・ 命の教育、道徳教育の積極的推進、及び地域と一体となったあいさつ運動の充実
- 主体的に判断し、他者と協働する中で新たな価値を生み出す子供の育成
 - ・ 思考力・判断力・表現力の向上に向けた実践の充実と「学習のやくそく」の指導の推進
- 楽しく運動し、体力・気力を身に付け、自ら進んで健康・安全な生活を送る子供の育成
 - ・ 体力・運動能力の向上に向けた実践の充実と基本的生活習慣の確立に向けた取組の推進

2 自己評価結果と課題・改善策

【評価の目安：5段階評価での達成率の平均値】

5=80%以上達成 4=80%未満～60%以上 3=60%未満～40%以上 2=40%未満～20%以上 1=20%未満

(・・・4.0以上 ・・・3.5以下)

	評価項目・観点	1学期	2学期	3学期	評価結果と改善策
目指す子ども像	〈強い体に やさしい心〉 健康安全・たくましさ・明るさ・素直さ・礼儀正しさ・思いやり・仲のよさ・規律・節度の指導の成果はどうか。	3.8			<ul style="list-style-type: none"> ・ 途中であきらめる場面をよく見かけるので、道徳の授業等で最後までやり遂げる大切さを考えさせていきたい。
	〈すすんで勉強 すすんで仕事〉 学ぶ意欲・楽しさ・進んで学習や仕事・じっくり考える・自他の考えの交流等の指導の成果はどうか。	3.9			
	〈力を合わせ 最後まで〉 目標の達成・粘り強さ・やり遂げるたくましさ・自らを鍛える態度等の指導の成果はどうか。	3.8			
教育課程	時数確保と内容の充実 工夫や改善を加えながら、計画的にバランスよく実施することができたか。	3.9			<ul style="list-style-type: none"> ・ テストの時間や図書の時間を工夫して、時数確保に努めていく。
	教育課程の改善 よりよい教育課程作成に向けて、工夫や改善点等を次年度に生かせるように記録しているか。	3.8			
研修・運営	自己研鑽 研究等に意欲的に取り組み、子どもの指導に生かしていたか。	3.8			<ul style="list-style-type: none"> ・ 水曜日の定時退庁日は意識することができたので、学期末も見通しをもって短時間で仕事を進めていく。
	校務の遂行 よりよい学校運営のために、校務に対して見通しをもち、工夫・改善を加えながら遂行することができたか。	3.7			
	業務改善 業務改善の視点から校務の見直しや工夫・改善を行い、適正な勤務時間となっているか。	3.5			
学習指導	分かる授業づくり 研究の視点や話術等を意識して授業を展開していたか。	3.8			<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業において定着を図る時間の見届けが十分ではなかった。導入時の改善を図り、時間確保をする必要がある。 ・ コロナ感染予防の観点から、地域人材の活用が少なかった。 ・ タブレット使用で、授業中に目的外で使用する子供へ指導を徹底する。
	「学習のやくそく」の徹底 【やる気の姿勢】 学力向上対策委員会で決まった共通実践事項を繰り返し指導し、成果を上げているか。	3.8			
	共通実践事項の実践 学力向上対策委員会で決まった共通実践事項を繰り返し指導し、成果を上げているか。	3.8			
	授業ラスト10分の充実 授業の終末を工夫し、成果を上げていたか。(定着率の向上)	3.6			
	家庭学習の充実 内容や方法、見届けを工夫し、成果を上げているか。	3.6			
	地域素材(人・物・自然・文化)の活用 積極的・計画的に活用し、効果が上がっているか。	3.2			
	I C Tの活用 I C T機器の積極的かつ継続的な活用により、成果を上げていたか。	3.8			

評価項目・観点		1学期	2学期	3学期	評価結果と改善策
生徒指導	あいさつ運動への取組 【進んであいさつ】 あいさつ運動に対する具体的な取組を行い、成果を上げていたか。	3.6			<ul style="list-style-type: none"> 来校者へのあいさつも積極的にできるよう、今後も指導していく。 貸出冊数が少ない子供に対して、学校司書と連携を図っていききたい。 本年度は家庭訪問を実施し、早い時期に保護者と話ができ、指導に役立てることができた。
	個に応じた相談活動や指導 語らいや遊び、観察、相談を通して、成果を上げているか。	3.9			
	緊密な連携と迅速な対応 迅速な情報の共有や誠意ある対応で、成果を上げているか。	3.9			
	読書指導の充実 活動を工夫し、学校図書館を有効に活用して、成果を上げているか。(読書目標の達成)	3.7			
	他者の身になり考え、行動する指導 【あったか言葉】 人を傷つける言動等を見逃さずに指導し、成果を上げているか。(いじめ「0」達成)	3.8			
	ボランティア活動の充実 進んでよい行いをするを指導し、成果を上げているか。	3.8			
	学校行事の工夫・改善 絶えず工夫・改善し、子どもが積極的に参加できていたか。	3.7			
健康・給食・安全	健康指導の充実 健康生活調べや歯磨き、疾病治療等の指導を継続し、成果を上げているか。	3.6			<ul style="list-style-type: none"> ハンカチ・ちり紙を忘れる子供が固定化している。PTA等で呼びかけを行っていく。 暑い時期になって残食が増えてきた。量の調整を行い、学級で意識しながら残食を減らす指導を行っていききたい。
	体育指導の充実 体力・運動能力調査の結果を基に、体力づくりの指導を継続し、成果を上げているか。	3.7			
	安全指導の充実 交通安全や遊び方等の指導を行い、成果を上げているか。(交通事故「0」の達成)	3.6			
	給食指導の充実 マナー・残食・栄養等の指導を行い、成果を上げているか。	3.7			
	清掃指導の充実 【心みがきそうじ】 無言、整頓、時間いっばいの指導を行い、成果をあげているか。	3.6			
	揃えるべきは揃える指導の充実 【はきものそろえ】 整理・整頓、緑化の指導を継続し、成果を上げているか。	3.6			
連携	保護者等との連携 相互に理解し合って指導を進め、成果を上げているか。	3.8			<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍で、なかなか地域との連携が図りづらいが、できる範囲で進めていきたい。
	地域との連携 地域行事への参加や相互の交流を深め、成果を上げているか。	3.4			
	職員との連携 些細と思われることも、職員間で連絡や調整を細めに行っているか。(「報・連・相」の徹底)	4.0			
管理・事務	教育環境づくり 安全かつ機能的な教育環境を工夫してつくっていたか。	4.0			<ul style="list-style-type: none"> 備品等を使用後、すぐに元の場所へ戻すことができていない。忙しい中でも意識するようにしたい。
	適正な会計・事務処理、表簿作成 計画的に遂行し、正確かつ丁寧・迅速に処理できていたか。	3.8			
	物は待機の姿勢 物の後始末や仕事の準備、戸締まり等が確実にできていたか。	4.0			
服務	服務規律の厳正堅持 自覚と使命感、倫理観を堅持し、服務規律を遵守していたか。(「服務ファイル」への記入)	3.9			<ul style="list-style-type: none"> 子供たちの模範となるような職員のあいさつでありたい。 悩みを抱え込まずに、教科部や学年の同僚に相談するよう心掛けている。
	身なり・挨拶・接遇 場をわきまえた身なりや、にこやかで誠実な接遇ができていたか。	4.3			
	人は澁刺の生氣 同僚間のコミュニケーションを大切に、澁刺と仕事をしているか。	4.0			
全体平均		3.8			

3 次学期に向けての取組（評価の低かった項目について）

- 子供たちに確かな学力を身に付けさせるために、1単位時間における授業の展開（挿入、展開、終末）の在り方を意識した研修を行っていく。
- 「業務改善」については、勤務時間管理をしっかりと行い、毎週水曜日の定時退庁日を意識した自分の働き方を見直していく。